

課題を超えた連携に向けて

平成24年度地域国際化ステップアップセミナー

平成24年11月27日

一般社団法人グローバル人財サポート浜松

堀 永乃

グローバル人財サポート浜松

- 「人は財産」という考えのもと、地域の財産である人々を育成し、能力の開発・向上をサポートします
- 設立年月日 平成23年11月11日法人化
- 主な事業
在住外国人のための介護ワーカー育成
大学生ボランティア活動支援 など

多文化共生における就労支援

- 在住外国人の背景

南米系外国人

製造業・派遣や請負の不安定な雇用

フィリピン人

日本人配偶者・サービス業・夜遅く年齢に限界のある雇用

⇒ 異業種・新たな活路を見出す必要がある

⇒ しかし、異業種がある・チャンスがあるのを知らない

⇒ 自立させなければならない

異業種を探し出す

- 外国人特有の文化的価値観を活かす
- 介護労働はチームワークと分担作業。

<業界の事情>

- 慢性的な人手不足
- 外国人利用者もいる

<外国人の事情>

- 外国人も社会的に認められたいと思っている
- 安定した職業に就きたい
- 自立したい

介護のための日本語教室を企画

- 知り合いのなかから看護師
 - 施設をまわり、発掘した介護福祉士
 - ヘルパー2級資格所有の日本語教師
- ⇒3者での連携・協働を働きかけた

現場を知るのは現場の人！

最も大事なことは、講座がリアルであること！

リアルな講座をつくった



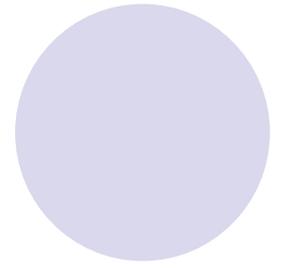
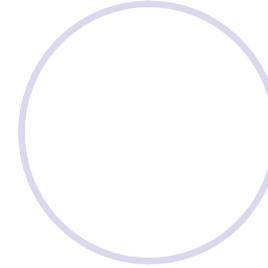
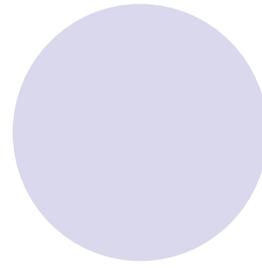
学ぶ欲求が高まっていった

- 就職を果たすと、さらに「もっと勉強したい」「資格がほしい」という要望が強くなった

そこで…

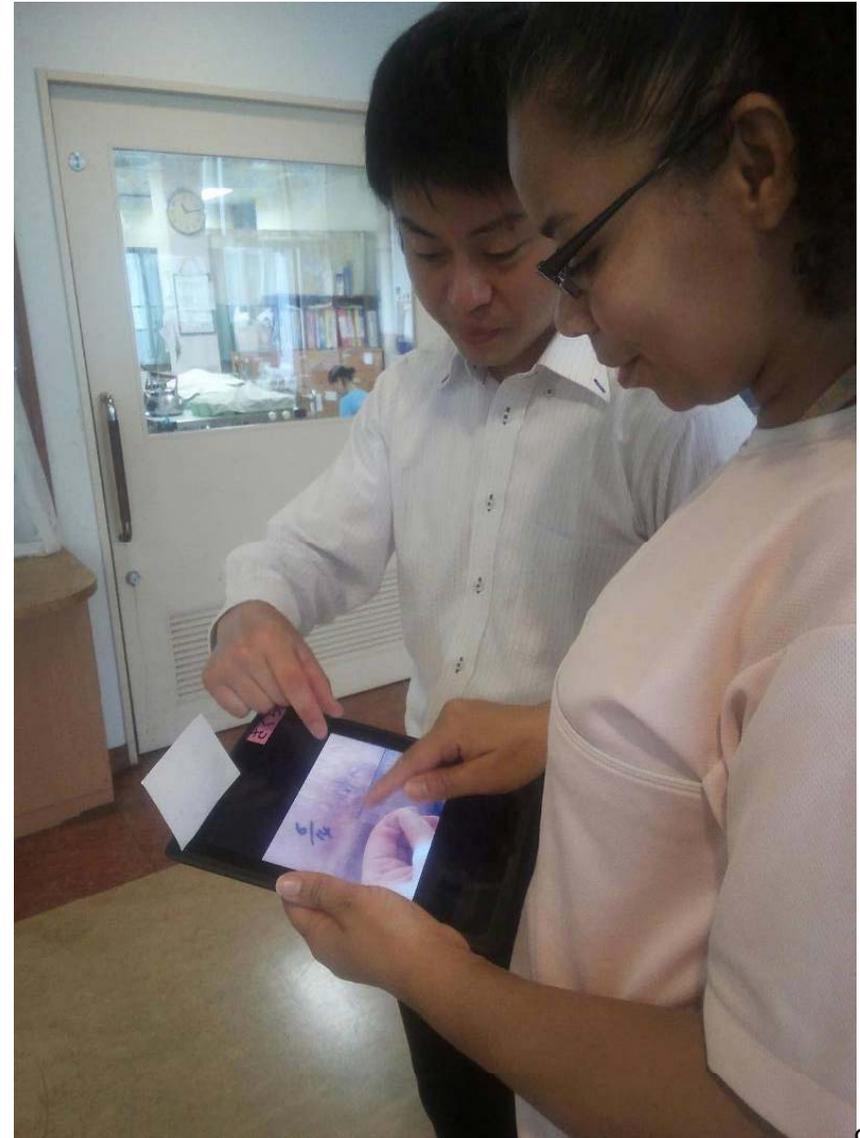
訪問介護員2級(ヘルパー2級)講座 を開講

ヘルパー2級講座



外国人ワーカーが戦力に・・・

- 外国人が持つ文化
明るさ、声かけ、
丁寧さ、優しさ
外国人であるがゆえの
勤勉さ
- 日本人以上に使いこな
すIT技術 (i-phone)



ポイント

- 課題は、すぐに解決させるのではなく、じわりじわりと転がしてみる
- 協働者の双方の良さと役割分担を明確にする
- 時間と根気強さが必要
- 強力なイニシアティブがないと進まない
- 遊び心を入れること

効果と課題

● 効果

- ① 異業種への道を拓いた
- ② 施設や利用者の理解
- ③ 外国人利用者への介護サービスの充実

● 課題

- ① 外国人の日本語・識字レベル
- ② 施設側の受け入れ態勢の整備
- ③ 外国人の参加率
- ④ 指導者の不足

これからも、誰もが安心して「生老病死」を
迎えられる社会(人)づくりを目指します

